



京都きょうだい会だより

第171号 2017.7.8

発行 京都「障害者」を持つ兄弟姉妹の会
上本善有(代表)

事務局 京都市伏見区石田大山町5-2-67 梅田嘉一方 TEL&FAX 075-571-1973

全国きょうだいの会総会に

参加して 4/29~30 愛知

7年ぶりの愛知県での総会で、お馴染みの宿泊施設での「天然温泉」を堪能させて貰えた「ありがたい」全国大会となりました(?)。分科会は昨年の総会に引き続き、「例会」をテーマに提案させて頂きました。今回は各地域で具体的にどのような形で「例会活動」が行われているのかを聞き取ったのですが、参加者は僕自身を入れて4名で、あとの3名は全員、顔なじみの「愛知きょうだい会」の方々でした。少人数でしたが逆にじっくり、お互いの話を聞いた事は何よりでした。京都の会は発足して以来、休むことなく定例会を軸に活動してきた事、愛知きょうだい会の例会活動の歩みなど充実した話を4名それぞれ、ゆっくり喋れたのではと思っています。個人的にはテーマはともかく、かつての「京都きょうだい会」の少数参加の「例会」の雰囲気味わわせてもらえ、その面でも「ありがたい一日」になりました。(う)

私は「意思決定支援ときょうだいの関わり」の分科会に参加しました。日々の生活や親亡き後を考える時、意思決定の支援をしながら本人にとって本当の支援とは何かを考えることはとても大事なことです。軽度の人にはかえって難しい面があること、親が本人の意思をくみ取れていないことに気づくことがきょうだいとして多いこと、そのことをきょうだいが軌道修正することに困難を感じていることなどが話されました。しかし「きょうだいだって果たしてどこまで本人の意思をくみ取れているのか?」。自分を見つめ直す言葉も出され、深く考えさせられました。きょうだいの置かれた立場に支援が必要であることと共に、困難に向き合っているのは自分だけではないという思いを共有出来たように思います。(い)

全国総会の前に、20~30代のきょうだいの集まりを大府公民館で開催しました。参加者の背景は様々でした。母親を早くに亡くされ、10~20代から母親役割を担ってこられた方。親の介護は別のきょうだい担当で、障害のある兄弟のサポート

は自分担当、と家庭内で役割分担されている方。実家の両親に兄弟のサポートを全面的に任せていて、親が倒れた時どうなるのだろうか、将来に不安を感じている方。きょうだい関係に揺らぎがあり、今は積極的に兄弟の世話をしたいと考え、実行されている方。親なき後に兄弟と縁を切るために、水面下で準備を進めている方、等々。今回の集まりの中では、「兄弟とも認めたくないのか、兄弟とは認めるが距離を置きたいのか。どちらであるかによって精神的に大きな差があるのではないか」「兄弟が好きでもなく、兄弟に対する義務感があるわけでもないで、逃げて良かったが、逃げたら後悔すると思った」といった語りが印象に残りました。キレイごとだけでは済まないきょうだい関係について語れる場、これからも大切にしたいと思います。(ま)

「第2回障害児者のきょうだい」セミナー(7/2 大阪)の報告

昨年に引き続き、関西のきょうだい会で実行委員会を作り、「きょうだいセミナー」を大阪で開催しました。関心が高く、参加者は80名を超え、北海道や宮城、広島からも来られたのには驚きました。第一部では「障害児者のきょうだいが持つ体験や思い」と題する講演があり、多様性のあるきょうだいの体験や思い・支援の在り方などを分かりやすく説明して頂きました。第二部では小グループに分かれて分散会を持ちました。親や支援者の立場の参加者も来ておられ、広い視野からきょうだいが置かれている立場や思いを出し合うことが出来、また今後につきヒントを得られる場になったことと思います。それぞれの背景に少しずつの違いはあっても、実は深いところで共通することにも気づかされます。制度で解決できない部分を家族が引き受けることがあまりにも多いからだと思えます。自分の思いを打ち明け、人の話に耳を傾けているうちに、一人で考えているだけでは見えなかったことも見えて来る。このような場を持つ意義は大きい・・・という声も今年も多く聞かれました。(い)

例会は、奇数月の第二土曜に喫茶みどり(京阪深草駅西口すぐ)の奥の会議室でやっています。たまに変更することもありますので、はじめて来られる方や久しぶりの方は事務局まで連絡下さい。京都きょうだい会のホームページ <http://kyoto-kyodai.jimdo.com/> をご覧下さい。

事務局(梅田方)に電話とFAXがあります。連絡や通信に利用して下さい。
たよりの原稿は 宇治市羽戸山3丁目1-76 (TEL0774-31-4337) 糸井まで。
京都きょうだい会にホームページがあります。“京都きょうだい会”から検索できます。

でてこいランド交流会2017

9/9(土) PM5:00 ~9/10(日) 昼まで

でてこいランドとは京都府の真ん中にある宿泊施設の名前で、毎年、自然に囲まれた中で、きょうだいの思いを本音で語り合おうと1泊交流会をしています。貸し切りの「山荘」なので、途中からの参加でも自由! 例年全国から2~30人の参加があります。京都旅行も兼ねていらっしゃいませんか?

世話人もゆっくり時間を過ごせるよう、夕食の準備はあえてしていません(笑)ので、各自で夕食用のお弁当などをご用意下さい。お酒、おつまみの持ち込みは大歓迎です。お風呂は広くゆったり入っていただけます。簡単な朝食の用意はしています。心の底にしまった思いを表に出しましょう! 無理に話せなくても聞き役に回ってもいいのです。それぞれの「きょうだい」としての原点を見つけませんか。なお、セルフの施設なので、設営や片付け等することが一杯あります(笑)。風呂掃除や布団敷き・朝食の準備やシーツの洗濯・後片付けなどお手伝い頂ければ嬉しいです。

☆場所：でてこいランド

京都府船井郡京丹波町下山土淵 61-7

電話 0771-83-1180

☆参加費：4千円(一泊朝食付き)。

☆連絡先：梅田 090-1917-4770 糸井 090-6203-9123

☆でてこいランドへのアクセス

電車の場合 JR山陰線下山駅下車 駅から電話頂ければ車で迎えに行きます。*京都駅32番ホームから綾部方面行きの快速電車に乗り、途中の園部駅で各停に乗り換えて下さい。例えば京都駅で快速15:7発と16:7発があります。

車の場合 京都縦貫道丹波インターで降り、国道9号から須知交差点で27号へ。バイパスが出来てこれまでと様子が少し変わっていますが、下山駅を目標にして来て下さい。駅前から2~3分進んで道路の右手に看板が見えます。駅前から電話を頂ければ迎えに行きます。*高速で来られる方は京都縦貫道が全通しましたので、インター降り口の様子が変わっているかもしれませんが、丹波インターで降りて下さい。



〈これからの予定〉

- ・しろうま会 (20~30代を対象としたきょうだい会)
7/22(土) 14時~17時 京都市内のカフェ
- ・京都きょうだい会例会 9/2(土) 18時~21時 喫茶みどり(京阪電車深草駅西口すぐ)奥の会議室 9月は出てこいランドがある為、特別例会として第一土曜に行います。
- ・でてこいランド交流会 9/9~10 上記参照して下さい。
- ・なお、大阪・神戸・伊丹・東大阪・姫路など近畿圏の各地でもきょうだい会が開かれています。

詳しくは京都きょうだい会のホームページを見て頂くか、事務局までお尋ね下さい。

会費は例会ごとに500円か年間3,000円をお願いしています。カンパはいくらでもありがたいです。会を支えて下さい。 京都銀行鞍馬口支店 口座番号 3797399 京都「障害者」を持つ兄弟姉妹の会まで。